

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
令和6年度 公開水産科学実習

バイオリギング実習 (水圏フィールド環境・生物のモニタリング実習) 実施要項

1. 授業科目

特別実習Ⅰ 1単位（北海道大学水産学部の単位）

但し、単位は、所属する大学が認めたときにのみ修得となる。

なお、この単位を修得した学生が、他の実習を重複して受けた場合には、本単位を修得することはできない。

また、公私立大学の学生が上記単位を修得するには、あらかじめ学部間での単位互換に関する協定の締結が必要となる。（詳細については、北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当宛てに問い合わせること（11.参照））

2. 実施場所

函館市国際水産・海洋総合研究センター

〒040-0051 北海道函館市弁天町 20-5, tel: 0138-85-6625

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 臼尻水産実験所

〒041-1613 北海道函館市臼尻町 152, tel: 0138-25-3237

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 七飯淡水実験所

〒041-1105 北海道亀田郡七飯町桜町 2 丁目 9-1, tel: 0138-65-2344

宿泊施設は、全日程において臼尻水産実験所を利用する。

3. 実施期間

令和 6 年 9 月 2 日（月）～6 日（金）5 日間

9 月 2 日（月） 10:00 函館市国際水産・海洋総合研究センター集合

9 月 6 日（金） 17:00 函館市国際水産・海洋総合研究センター解散

4. 対象

国立大学（北海道大学を除く）、または公私立大学に在籍する学部 2～4 年次の者を対象とする。定員に空きがある場合は学部 1 年次および大学院生も受講可能だが、単位認定はできないので留意すること。

5. 実習内容

函館市国際水産・海洋総合研究センター（以下、「海洋センター」）並び、臼尻水産実験所および七飯淡水実験所において、バイオリギング機器の取扱習得・水棲生物（主に魚類）へのデータロガーによる行動計測方法の取得、および行動データ解析

について学ぶ。また、行動解析において必要となる環境情報の計測手法についても合わせて学ぶ。

- 1 日目 (9/2) : バイオロギング講義, バイオロギング機器の取扱いおよび魚類への装着と行動測定実習 (海洋センター)
- 2 日目 (9/3) : GPS 位置測位実習 (大沼公園), 海洋生物の生態講義 (臼尻水産実験所, 海洋センター), 魚類飼育設備の見学 (七飯淡水実験所)
- 3 日目 (9/4) : 海洋生物の可視化に関する講義, レポート発表方法に関する講義, バイオロギング行動データの回収・解析 (海洋センター)
- 4 日目 (9/5) : 環境計測実習, データ解析, レポート作成 (海洋センター)
- 5 日目 (9/6) : プレゼン作成, 成果発表 (海洋センター)

6. 定員・選考

本実習の定員を 10 名とする。書類選考により採否を決定し、7 月 31 日 (水) までにメールにて個別に通知する。

7. 提出書類その他

以下の書類をメール添付または郵送により提出すること。

- (ア) 特別聴講学生願書
- (イ) 学生証のコピー
- (ウ) 実習の受講を希望する理由 (200 字以内, 様式自由)
- (エ) 学生教育研究災害傷害保険 (学研災) および学研災付帯賠償責任保険 (付帯賠償) への加入を証明するもの (領収書・証明書等)

書類 (ア) の様式および本要項は、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター食糧基地拠点ホームページ内、本実習のページよりダウンロード可。

URL : <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/index.html>

提出書類 (エ) の保険では、本実習中における新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病感染時の治療および入院等の滞在にかかる費用は補償されない。補償を受けるには (エ) の保険加入者が任意で加入できる「学研災付帯学生生活総合保険」に加入する必要がある。

詳細は食糧基地拠点 HP「公開水産科学実習における感染症対策」ページを参照のこと。

※書類の提出が遅れる、または紛失等で再確認が必要な場合は申し出ること。

8. 申込期限：令和 6 年 7 月 12 日 (金) 必着

9. 申込先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当

〒060-0811 北海道札幌市北区北 11 条西 10 丁目

TEL : 011-706-3452 e-mail : kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

※ 1 必ず所属大学の教務関係担当事務を通して申し込むこと。

※ 2 郵送により提出する場合、封筒表に「公開水産科学実習参加申込書類在中」と朱書きすること。

10. 参加費

宿泊費（4 泊）と食費（9 月 2 日昼食から～6 日昼食まで）合計 10,000 円程度。

実習地までの往復交通費、前・後泊など実習期間外の宿泊費は実習生が負担する。

なお、授業料は徴収しない。

11. 問い合わせ先

【申込に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター事務部 学術協力担当

〒060-0811 札幌市北区北 11 条西 10 丁目 TEL : 011-706-3452

e-mail: kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

【実習内容に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 生態系変動解析分野

〒040-0051 北海道函館市弁天町 20-5 函館市国際水産・海洋総合研究

センター217 号室 TEL&FAX: 0138-85-6625

e-mail: aquatic@fsc.hokudai.ac.jp（担当教員：宮下和士・南憲吏）

12. 参考

食糧基地拠点 HP : <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/index.html>

七飯淡水実験所 HP : <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/nanae/home.html>

臼尻水産実験所 HP : <https://www.hokudai.ac.jp/fsc/usujiri/usujiri.html>

13. その他

詳細な日程、実習内容、交通案内、日常生活上の注意などに関しては、採択通知後に受講決定者あてメールにて通知する。

実習期間中は観光のハイシーズンであるため、交通機関・宿泊施設が早期に予約されてしまう可能性が高い。受講決定通知は最速で 7 月末となるため、応募者各自で交通手段等を予めリサーチしておき、受講決定後すぐに予約できるようにしておくこと。